

# D-12 3R とごみ問題について考えよう♪

～混ぜればごみ、分ければ資源！～

講義担当:生活協同組合パルシステム神奈川

講座対象者	□小学校低学年 ■小学校中学年 ■小学校高学年 ■放課後施設利用児童 □中学生 □高校生 □大学生 □地域一般		
授業活用例	小学校高学年「家庭科:環境に配慮した生活」「理科:生物と環境」「社会科:わたしたちのくらしとごみ」		
関連のあるSDGsのゴール	11, 12, 13, 14, 15	オンライン授業	■可 □不可
対応可能曜日	■平日 □休日 ■その他(月～金の祝日)		
対応時間	10時～15時		
年間実施上限数	年10回程度		
講座実施方法 ※( )は場所等	■講義(屋内:パソコン、プロジェクターもしくはTVが利用できる教室 ) ■ワークショップ(イラストが描かれたカードを用いて、3Rのどれに当てはまるか考えるグループワーク )		
講座所要時間	45分 [講義(動画含む)30分・グループワーク15分]		
実施条件、必要な準備等	映写用スクリーンまたは、大きめのテレビ *スクリーンでスライド上映の場合は、プロジェクター		

## プログラム内容

### 1. 講座の目的・ねらい

身近なごみ問題の事例をとおしてごみ問題を自分ごととしてとらえ、3Rの理解を深めたいうえで、これから自分たちにできることを考えるきっかけづくり。

### 2. 内容

- ・クイズ等を織り交ぜながら受講者の皆さんとコミュニケーションをとりながら進めます。
- ・受講対象年齢に応じて内容の調整ができますので、事前にご相談ください。

#### (1)前半:講義(30分)

パワーポイント(スライド)を使って、以下について説明。

- ・身近なごみ問題を知る
- ・3R(リユース・リデュース・リサイクル)の説明

#### (2)後半:グループワーク(15分)

これまでごみとして捨てていたものを、どのようにすれば「リユース」「リデュース」「リサイクル」できるのかを考えます。

グループワークを通じて、実生活の中での3Rについての理解を深めてもらいます。

※パルシステムの3Rの動画を視聴後、牛乳パックから作られたトイレトーパーパーやリユースびんなどを実際に手に取ってみます。

